

社団法人宮津青年会議所

創立50周年にむけての運動指針

PRIDE2007～楽志共創～

創始から「宮津・与謝はひとつ」の理念のもと先輩たちによって積み上げられてきた四十年の基盤の上に立つ私たちの志は、寸分も変わらずこの宮津・与謝の未来に向かってさらに強固なものとなっています。少子高齢化、人口減少、地場産業や地域経済の低迷、利己主義、無関心の蔓延等々、多くの問題に直面しているこの地域。全てはひとつの問題です。ひとつの変革こそがまちを変革してゆくのです。

世界に誇る自立した地域として生き残るにはそれぞれのまちの個性を自覚し、役割を再認識し連携を取り、広域で取り組んでいかねばなりません。それにはこれまでの画一的な発展を目指している猶予はありません。一刻も早くそれぞれのエリアが得意とする魅力を増幅させ、ないものをつくらずに捨てる勇気と覚悟を持ち、宮津・与謝の広域エリアでこそ完成するストーリーを発信しなければならないのです。この地域が独善から人々を守り、見方を深め、よりよきものを生み出す叡智ともいえる「3人寄れば文殊の知恵」といった素晴らしい言葉にある関係となった今こそ、天橋立物語のプロローグなのです。

真の地域主権を目指して自立した「明るい豊かな宮津・与謝」の実現に向け、「誇れるひと」「誇れるもの」「誇れるまち」の3つの「誇り」を機軸とした指針を掲げ、この地域のアイデンティティと絆の確立を目指し、運動を展開して参ります。宮津JCメンバー一人ひとりが、その自覚に基づく高い志をもって、果敢に実践・行動を繰り返し、使命を全うする事でこの地域でのリーダーシップを発揮し、より強固な組織を創り上げ力強く発信していきます。そして住民一人ひとりと共にこの地域を愛し「誇り」を持ち、豊かな心と世界に誇れるふるさと宮津・与謝を創造します。

< 誇れるひと >

- ・ 郷土愛の醸成と人間力の活用
- ・ 広域的な人的ネットワークの確立・発展
- ・ 地域教育の役割の再認識と連携による次世代育成

< 誇れるもの >

- ・ 天橋立を中心とした歴史的・文化的資産の発信及び活用
- ・ 伝統技術の継承と地場産業の進化
- ・ 地域の自然環境保全と循環型社会の確立

< 誇れるまち >

- ・ マニフェスト・サイクルの推進による協働型社会の実現
- ・ 総合的視野に立ったまちづくりビジョンの提言
- ・ 地域間の連携と相互理解による一体感の醸成